

## 今冬における最大需要想定の方（電力会社別）

最大電力需要については東北電力管内は震災の影響を考慮した見通し。東京電力管内は平成22年度冬ピーク実績をベースに定めたもの。

他の電力管内は平成22年度冬ピーク実績又は各社の平成23年度冬ピーク見通し<sup>※1</sup>のいずれか高い方で想定。

### ①12月 (単位:万KW)

	北海道	東北	東京	中部	関西	北陸	中国	四国	九州
平成22年度冬ピーク実績	561	1,410	5,150	2,193	2,495	503	1,018	520	1,482
平成23年度冬ピーク見通し	575	1,350 <sup>※2</sup>	—	2,234	2,549	509	999	515	1,452

### ②1月 (単位:万KW)

	北海道	東北	東京	中部	関西	北陸	中国	四国	九州
平成22年度冬ピーク実績	579	1,470	5,150	2,342	2,665	528	1,074	520	1,533
平成23年度冬ピーク見通し	555	1,390 <sup>※2</sup>	—	2,340	2,627	525	1,068	515	1,489

### ③2月 (単位:万KW)

	北海道	東北	東京	中部	関西	北陸	中国	四国	九州
平成22年度冬ピーク実績	563	1,403	5,150	2,342	2,665	528	1,074	520	1,474
平成23年度冬ピーク見通し	551	1,370 <sup>※2</sup>	—	2,340	2,627	525	1,068	515	1,455

### ④3月 (単位:万KW)

	北海道	東北	東京	中部	関西	北陸	中国	四国	九州
平成22年度冬ピーク実績	545	1,389	5,023	2,163	2,445	496	974	468	1,370
平成23年度冬ピーク見通し	530	1,270 <sup>※2</sup>	—	2,175	2,459	496	984	469	1,377

※1 平成23年度冬の最大需要見通しについては、平成23年度供給計画値H3(上位3日分の平均値)からH1/H3比率実績(過去5年間)により、H1を算出。

※2 東北電力については、震災の影響を考慮した見通し。

※3 各電力は、エリア内の気候条件により、冬期の最大需要が発生する可能性のある月が異なっており、それぞれの電力が事情にあわせて評価している。このため、複数月をまとめて評価しているケースもある。

例えば、関西電力の場合、「平成23年度ピーク見通し」を1月、2月とも同じ値(2627万kW)としており、1月もしくは2月に冬期の最大需要が発生すると見込んでいる。これにあわせて、「平成22年度ピーク実績」については1月、2月の欄に平成23年2月の最大需要(2665万kW)を用いて評価している。